

施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	058	計画的な土地利用の推進				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			主担当部課名	都市整備部 計画課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進			
めざす姿	自然環境などに配慮した快適なまちづくりが計画的に進められ、市民・事業者との協働による地域の特性をいかした調和の取れた適切な土地利用がなされています。また、市民の主体的なまちづくり活動を支援することにより、市民発意による良好なまちが形成されています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	45,100,000	49,131,000	27,141,000	30,720,000	33,465,000	25,832,000
国庫支出金	10,222,000	9,229,000	0	0	0	0
都支出金	5,183,000	12,119,000	5,049,000	6,616,000	6,440,000	5,312,000
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	13,000,000	3,100,000	2,300,000	2,400,000
一般財源	29,695,000	27,783,000	9,092,000	21,004,000	24,725,000	18,120,000
予算現額	44,112,000	49,161,000	27,141,000	30,720,000	33,182,000	0
決算額	43,504,406	48,229,038	26,503,419	27,459,564	31,488,994	0
国庫支出金	4,600,000	8,305,000	0	0	0	0
都支出金	12,410,000	12,339,000	5,142,000	6,616,000	5,230,000	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	13,000,000	3,100,000	2,000,000	0
一般財源	26,494,406	27,585,038	8,361,419	17,743,564	24,258,994	0
執行率	98.6	98.1	97.7	89.4	94.9	0.0
(人件費)						
職員数	5.54	5.26	5.01	6.88	6.36	0.00
職員人件費	42,544,379	41,267,516	40,249,019	53,202,435	49,364,598	0
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0	3,228,720	0
(間接経費)						
間接経費	547,797	714,410	394,840	414,289	406,888	0
総コスト	86,596,582	90,210,964	67,147,278	81,076,288	84,489,200	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
地区計画の決定地域の累積面積	61.5	実績	109.3	109.3	109.3	109.3	115
	ha	達成率	95.0	95.0	95.0	95.0	
活動助成団体数及び専門家の累計派遣団体数	1	実績	2	2	2	2	3
	団体	達成率	66.7	66.7	66.7	66.7	
市民と市が協働するまちづくりに満足している市民の割合	6	実績	20.6	16.3	19.2	19.9	25
	%	達成率	82.4	65.2	76.8	79.6	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

令和3年度中の地区計画決定地域はなかったが、地区計画の検討は進めており将来的には決定するよう取り組んでいる。市民との協働によるまちづくりを進めるため、まちづくり活動団体への支援を継続的に行っている。市民との協働による計画的なまちづくりの推進に対する満足度は若干上昇した。

3つの指標とも目標には達していないため、目標達成に向けて関連事業を引き続き推進する。

4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	やや遅れているが、概ね順調	目標達成に向け順調に進ちょくしている	やや遅れているが、概ね順調
達成できている点	・市民の満足度が引き続き維持されるよう、市民協働によるまちづくりを推進した。	・市民が主体的となって活動しているまちづくり協議会に対して支援を行った。 ・市民や地域団体の代表の意見を踏まえながら、府中市都市計画に関する基本的な方針の改定作業を行った。	・市民が主体的となって活動しているまちづくり協議会に対して支援を行った。 ・市民や地域団体の代表の意見を踏まえながら、府中市都市計画に関する基本的な方針の改定作業を行った。	・市民が主体的となって活動しているまちづくり協議会に対して支援を行った。 ・市民や地域団体の代表の意見を踏まえながら、府中市都市計画に関する基本的な方針の改定を行った。
達成できていない点		・市民意識調査での市民と市が協働するまちづくりに満足している市民の割合が下がった。市民の満足度を高める取り組みが足りていなかった。		

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>市民のまちづくり活動に対して技術的支援を行うため、平成21年度に府中市まちづくり活動支援要綱を策定した。その要綱に基づきまちづくり活動助成事業を進めており、地区計画の見直し等を行う団体やエリアマネジメントを進める団体に支援を行い、地域の特性を活かしたまちづくりを進展させた。</p> <p>平成14年に策定した府中市都市計画に関する基本的な方針は、平成24年の一部改定から、約10年が経過した。この間、大規模化する自然災害の発生や技術の進展など、社会状況の変化への対応が求められていることから、現計画の評価を行い、府中市都市計画に関する基本的な方針の改定を行った。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>地域環境の変化、まちの活力低下等に対応しうる計画的な土地利用について、市民とともに取り組む必要がある。</p> <p>また、市民に対して、市民主体のまちづくり活動の必要性などを広く周知し、地域が抱えるまちの課題に対する、市民ニーズを捉えたまちづくりに取り組む必要がある。更に、本市のまちづくりに対する市民の関心を高めるとともに市民に積極的にまちづくりに関わってもらうための手法の改善が必要である。</p>
今後の展開
<p>府中市都市計画に関する基本的な方針が改定されたため、本方針による地域の特性を生かした住みよいまちづくりを実現していく。</p> <p>まちづくり活動支援事業を周知するため、地域の要請により地域主体のまちづくりの勉強会に参加するなど、まちづくり活動のきっかけづくりに取り組む。また、市民の主体的なまちづくり活動を支援することにより、市民の満足度が高い市民発意による良好なまちを形成していく。市からは、まちづくりに関する情報発信や支援方法について改善することで、市民のまちづくりへの関心を高め、市民と市の協働によるまちづくりを実現する。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
市街地整備計画作成事業	<ul style="list-style-type: none"> 府中市都市計画に関する基本的な方針の改定に向けたたたき台の作成 都市計画GISの整備推進 地域地区の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 府中市都市計画に関する基本的な方針の改定骨子及び素案の作成 都市計画GISの整備推進 地域地区の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 府中市都市計画に関する基本的な方針の改定案の作成及び変更手続 都市計画GISの整備推進 地域地区の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 府中市都市計画に関する基本的な方針の策定 都市計画GISの整備推進 用途地域等の一括変更
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	府中市都市計画マスタープラン改定検討部会や地域団体の代表との意見交換会での意見などを踏まえ、府中市都市計画に関する基本的な方針の全体構想及び地域別構想の見直し作業を進めた。	市民や地域団体の代表の意見を踏まえながら、府中市都市計画に関する基本的な方針の改定作業を行った。	府中市都市計画に関する基本的な方針については、新型コロナウイルスの影響により、市民意見聴取の方法や会議開催時期について変更せざるを得なかったが、スケジュールを見直して令和3年度中の策定を予定している。	府中市都市計画に関する基本的な方針については令和3年11月に策定した。 ・新しい都市計画GISの整備に向け作業を行った。 ・用途地域等の一括変更に関する資料作成を行った。
都市整備部 計画課				
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	56,200			
立地適正化計画作成事業	<ul style="list-style-type: none"> 立地適正化計画の素案及び計画案の作成 立地適正化計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 立地適正化計画の公表及び運用手続開始 		<ul style="list-style-type: none"> 防災指針の追加に伴う調査研究
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい	【進捗状況】 遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	計画どおり計画素案及び計画案を作成し、都市計画審議会やオープンハウスでの意見などを踏まえ、府中市立地適正化計画を策定した。	立地適正化計画については内容を精査した後に公表することとした。	国が制度改正を行ったことにより、改正後の対応について検討を進めている。	立地適正化計画を策定中の近隣市と意見交換会や、国による相談会に参加するなど、調査研究及び情報収集を行った。
都市整備部 計画課				
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	19,000			
地域まちづくり事業	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり活動団体への専門家派遣事業の推進 まちづくり誘導地区の選定・検討 	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり活動団体への専門家派遣事業の推進 まちづくり誘導地区の選定・検討 	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり活動団体への専門家派遣事業の推進 まちづくり誘導地区の選定・検討 	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり活動団体への専門家派遣事業の推進 まちづくり誘導地区の選定・検討
【進捗状況】	やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	まちづくり誘導地区の指定を目指してまちづくり活動を行う団体（まちづくり協議会）はあるが、本助成事業を利用する団体はなかった。	専門家派遣の実績はなかったが、市民が主体的となって活動しているまちづくり協議会に対して支援を行った。	専門家派遣やまちづくり活動に対する助成の実績はなかったが、市民が主体的となって活動しているまちづくり協議会に対して支援を行った。	専門家派遣やまちづくり活動に対する助成の実績はなかったが、市民が主体的となって活動しているまちづくり協議会に対して支援を行った。 まちづくり誘導地区を1地区指定した。
都市整備部 計画課				
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	2,880			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 都市計画施策推進事業	30		1,083,000	760,256	932,000	府中市都市計画審議会の運営	B	1
2 市街地整備計画作成事業	20		31,851,000	30,249,945	24,399,000	都市計画に関する各種計画を検討し立案する。	B	1
3 地域まちづくり事業	30		513,000	478,793	483,000	計画的なまちづくりを誘導するとともに市民主体のまちづくり活動を支援する。	B	1
4 まちづくり活動助成事業	30		18,000	0	18,000	地区計画原案の作成などを行う「まちづくり活動団体」に対し、助成を行う。	B	1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			33,465,000	31,488,994	25,832,000			

施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	059	良好な開発事業の誘導				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			主担当部課名	都市整備部 計画課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進			
めざす姿	府中市地域まちづくり条例に基づき、まちの環境に大きな影響を与える大規模な土地取引の動向を把握し、まちづくりの方針に基づいた適正な土地利用の開発事業が行われ、景観と周辺の環境に配慮した良好なまちが形成されています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	4,549,000	4,263,000	3,794,000	1,557,000	1,435,000	1,460,000
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	55,000	65,000	65,000	53,000	54,000	67,000
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	4,494,000	4,198,000	3,729,000	1,504,000	1,381,000	1,393,000
予算現額	4,549,000	4,233,000	3,794,000	1,557,000	1,828,000	0
決算額	3,397,620	3,308,212	2,847,266	691,984	1,480,052	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	57,000	47,000	48,000	54,000	58,000	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	3,340,620	3,261,212	2,799,266	637,984	1,422,052	0
執行率	74.7	78.2	75.0	44.4	81.0	0.0
(人件費)						
職員数	4.06	4.28	4.28	3.88	3.69	0.00
職員人件費	31,199,211	33,589,838	34,358,919	29,986,827	28,631,467	0
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0	0	0
(間接経費)						
間接経費	401,713	581,493	337,043	233,503	203,943	0
総コスト	34,998,544	37,479,543	37,543,228	30,912,314	30,315,462	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
開発事業と併せて地区計画等を 決定した累計件数(件)	14	実績	29	29	32	34	30
	件	達成率	96.7	96.7	106.7	113.3	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

目標値は達成したが、引き続き、開発事業者に対し、土地利用方針に基づいた計画的な開発事業への誘導を行い、地区計画の決定や景観協定の締結を進めていく。

4 施策の進捗状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進捗状況	目標達成に向け順調に進捗している	目標達成に向け順調に進捗している	目標達成に向け順調に進捗している	目標達成に向け順調に進捗している
達成できている点	良好な開発事業の誘導	土地所有者及び開発事業者と協議を行い、新たな景観協定締結に向けて調整を行った。	開発事業者と協議を行い、新たに景観協定3件を締結した。	開発事業者と協議を行い、新たに景観協定を3件締結し、そのうち2件について認可した。
達成できていない点				

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
府中市地域まちづくり条例に基づき、まちの環境に大きな影響を与える可能性のある大規模な土地取引の動向を把握し、まちづくりの方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業を誘導した成果が目標以上に進捗している。引き続き、適正な誘導を行う。
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
府中市地域まちづくり条例の規定に基づき、市内における開発事業に対し、周辺環境に配慮しつつ、府中市都市計画に関する基本的な方針に可能な限り沿った開発事業となるよう誘導する必要がある。市民、事業者、市の協働による開発事業地周辺のまちづくりが求められている。
今後の展開
今後も府中市地域まちづくり条例の規定に基づき、府中市都市計画に関する基本的な方針に沿った適正な土地利用と景観や周辺環境に配慮した良好な開発事業となるよう誘導するとともに、市民、事業者、市の協働による開発事業地周辺のまちづくりを推進する。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
開発誘導事業	・まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業への誘導	・まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業への誘導	・まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業への誘導	・まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業への誘導
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標以上に進んでいる	【進捗状況】 目標以上に進んでいる
所管部署	-----			
都市整備部 計画課				
事業種別				
主要な事務事業	まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業を誘導してきた。引き続き、目標達成に向けて適正な誘導を行う。	まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業を誘導してきた。引き続き、目標達成に向けて適正な誘導を行う。	まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業を誘導し、景観協定を3件締結を行った。今後も引き続き適正な誘導を行う。また、近隣住民間の建築紛争によるあっせんを行い、紛争を速やかに解決することができ、良好な相隣関係の形成につながった。	適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業を誘導し、景観協定を3件締結し、そのうち2件について認可を行った。今後も引き続き適正な誘導を行う。また、建築紛争によるあっせんを行い、一部住民の意見を反映することができ、周辺的生活環境の維持につながった。
4か年事業費計(単位:千円)				
16,400				
【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 建築紛争調停委員会運営事業	30		146,000	7,455	139,000	府中市建築紛争調停委員会の運営	B	1
2 土地利用景観調整審査会運営事業	30		1,121,000	1,333,456	1,150,000	府中市土地利用調整審査会の運営	B	1
3 土地取引事務	10		93,000	91,115	100,000	国土利用計画法に基づく土地売買等の届出に伴う経由事務	B	1
4 開発誘導事業	30		75,000	48,026	71,000	土地利用方針に基づいた良好な開発事業へと誘導する。	B	1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			1,435,000	1,480,052	1,460,000			

施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	060	震災に対応した建築物の誘導				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			担当部署課名	都市整備部 住宅課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進			
めざす姿	市民が震災に備える意識を高く持ち建築物の耐震化・防火化を進めることにより、震災に対応した建築物が増え、災害に強いまちづくりが進んでいます。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	123,938,000	143,019,000	107,162,000	96,108,000	90,641,000	76,460,000
国庫支出金	54,019,000	61,102,000	44,383,000	41,901,000	41,095,000	34,259,000
都支出金	29,545,000	46,836,000	33,461,000	26,002,000	23,300,000	20,964,000
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1,100,000	0	0
一般財源	40,374,000	35,081,000	29,318,000	27,105,000	26,246,000	21,237,000
予算現額	106,410,000	105,667,000	68,046,000	65,163,000	64,276,000	0
決算額	93,438,803	103,938,288	56,734,998	45,713,869	33,680,018	0
国庫支出金	40,334,000	47,657,000	25,682,000	21,775,000	15,409,000	0
都支出金	18,872,000	32,719,000	9,746,000	9,147,000	9,364,000	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1,100,000	0	0
一般財源	34,232,803	23,562,288	21,306,998	13,691,869	8,907,018	0
執行率	87.8	98.4	83.4	70.2	52.4	0.0
(人件費)						
職員数	3.15	3.15	4.15	3.40	3.70	0.00
職員人件費	24,197,116	24,734,336	33,332,613	26,311,022	28,701,988	0
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0	0	0
(間接経費)						
間接経費	237,661	204,959	225,488	2,515,485	715,705	0
総コスト	117,873,580	128,877,583	90,293,099	74,540,376	63,097,711	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
住宅耐震化率	84.9	実績	92.6	93.2	91.9	92.5	96
	%	達成率	96.5	97.1	95.7	96.4	
特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化率	93.2	実績	94.9	95.2	95.3	95.6	97.4
	%	達成率	97.4	97.7	97.8	98.2	
一般緊急輸送道路沿道建築物耐震化率	85.8	実績	85.4	86	86.4	87.4	88.3
	%	達成率	96.7	97.4	97.8	99.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

住宅の耐震化率は、助成制度の活用などにより令和7年度耐震化率の目標値の達成に向け、概ね順調に推移している。
 特定緊急輸送道路沿道建築物及び一般緊急輸送道路沿道建築物の耐震化率は、緩やかではあるが着実に向上しており、概ね順調に推移している。

4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている
達成できている点	住宅の耐震化については耐震化率の達成に向けて概ね順調に推移している。	住宅の耐震化については耐震化率の達成に向けて概ね順調に推移している。	住宅の耐震化については、新たな耐震改修促進計画に定める令和7年度末の耐震化率の達成に向けて、概ね順調に推移している。	住宅の耐震化については、耐震改修促進計画に定める令和7年度末の耐震化率の達成に向けて、概ね順調に推移している。
達成できていない点	特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化について、耐震診断は全て完了しているものの補強設計、耐震改修等への移行が、改修費用の工面やマンション所有者間の合意形成、商業ビルのテナント調整などに時間を要し、やや遅れている。	特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化について、耐震診断は全て完了しているものの補強設計、耐震改修等への移行が、改修費用の工面やマンション所有者間の合意形成、商業ビルのテナント調整などに時間を要し、やや遅れている。	特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化について、耐震診断は全て完了しているものの補強設計、耐震改修等への移行が、改修費用の工面やマンション所有者間の合意形成、商業ビルのテナント調整などに時間を要している。	特定緊急輸送道路沿道建築物及び一般緊急輸送道路沿道建築物の耐震化について、改修等費用の工面やマンション所有者間の合意形成、商業ビルのテナント調整などに時間を要している。

5 施策の評価

<p>これまでの主な取組と成果</p> <p>住宅の耐震化については、旧耐震基準の木造戸建て住宅を対象とした建築士による各戸訪問や、耐震化費用助成を実施することで、所有者の耐震化に向けた取組みを支援した。</p> <p>特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化については、市職員により建築物所有者を訪問し個別に懸案事項に対応したほか、耐震化費用助成を実施することで、所有者の耐震化に向けた取組みを支援した。令和3年度現在、対象建築物45棟のうち29棟について、耐震改修、除却等が実施され、耐震性が確保されている。</p> <p>一般緊急輸送道路沿道建築物の耐震化については、令和3年度から耐震化助成制度を開始した。</p> <p>また、ブロック塀等の倒壊防止を図るため安全対策費用助成事業を実施したが、年度当初の目標件数を達成することができなかった。</p>
<p>今後の課題、状況や市民ニーズの変化</p> <p>旧耐震基準の木造戸建て住宅については、近年、耐震化助成件数が減少傾向にあり、周知啓発方法等の見直しが必要となっている。</p> <p>特定緊急輸送道路沿道建築物及び一般緊急輸送道路沿道建築物の耐震化については、建築物ごとに耐震化の阻害要因が異なることから、財政的支援のほかに、所有者等に向けた個別の助言・指導が必要となる。</p> <p>このほか、旧耐震基準の分譲マンションや一般緊急輸送道路沿道建築物についても、耐震化に向けた支援の拡充が求められている。</p>
<p>今後の展開</p> <p>住宅については、様々な普及・啓発活動の実施や耐震診断・耐震改修等の費用助成を継続する。また、特定緊急輸送道路沿道建築物については、個別訪問をくり返し、耐震化を根気強く促すとともに、特に倒壊の危険性が高い建築物の耐震化を重点的に促していく。</p> <p>また、旧耐震基準の分譲マンションや一般緊急輸送道路沿道建築物の耐震化促進に向けた更なる事業展開を行う。</p> <p>ブロック塀等の安全確保については更なる普及啓発を行う必要があり、狭あい道路拡幅整備事業などの関連事業と連携を取りながら地域ごとに事業周知を行いブロック塀等安全対策事業の促進を図る。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
建築物耐震化促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化普及啓発イベント、無料耐震相談会の実施 木造住宅耐震アドバイザーの派遣 旧耐震木造戸建て住宅への各戸訪問 木造住宅の耐震診断、改修費用の助成 特定緊急輸送道路沿道建築物の補強設計、耐震改修等の費用助成 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化普及啓発イベント、無料耐震相談会の実施 木造住宅耐震アドバイザーの派遣 旧耐震木造戸建て住宅への各戸訪問 木造住宅の耐震診断、改修費用の助成 特定緊急輸送道路沿道建築物の補強設計、耐震改修等の費用助成 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化普及啓発イベント、無料耐震相談会の実施 木造住宅耐震アドバイザーの派遣 旧耐震木造戸建て住宅への各戸訪問 木造住宅の耐震診断、改修費用の助成 特定緊急輸送道路沿道建築物の補強設計、耐震改修等の費用助成 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化普及啓発イベント、無料耐震相談会の実施 木造住宅耐震アドバイザーの派遣 木造住宅、分譲マンション、特定緊急輸送道路沿道建築物、一般緊急輸送道路沿道建築物の耐震化費用助成
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	-----			
都市整備部 住宅課				
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
1,105,992				
【進捗状況】				
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
【進捗状況】				
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 建築物耐震化促進事業	30		90,641,000	33,680,018	76,460,000	耐震化に向けた普及啓発活動や耐震化に係る費用助成により、建築物等の耐震化を促進する。	B	1
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			90,641,000	33,680,018	76,460,000			

施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	061	質の高い建築物の確保			
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			担当部署
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進		
めざす姿	市民や事業者と協働して、良好な建築行為の確保に努めることにより、災害に強い安全で安心な建築物が確保されています。また、市民や事業者と協働して、建築物の長寿命化や省エネルギー化、低炭素化を促進することにより、環境に配慮したまちが形成されています。				

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	7,185,000	7,915,000	7,841,000	12,655,000	9,199,000	19,775,000
国庫支出金	0	0	0	0	0	5,049,000
都支出金	103,000	92,000	98,000	4,360,000	2,018,000	4,280,000
市債	0	0	0	0	0	0
その他	4,439,000	5,908,000	5,987,000	5,648,000	7,181,000	6,034,000
一般財源	2,643,000	1,915,000	1,756,000	2,647,000	0	4,412,000
予算現額	7,185,000	8,173,000	7,885,000	12,655,000	9,199,000	0
決算額	6,673,668	7,865,255	7,432,647	10,625,388	7,505,246	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	105,615	106,255	0	1,934,622	1,165,063	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	6,568,053	5,979,608	0	8,405,766	6,340,183	0
一般財源	0	1,779,392	7,432,647	285,000	0	0
執行率	92.9	96.2	94.3	84.0	81.6	0.0
(人件費)						
職員数	9.50	10.50	10.50	11.60	11.90	0.00
職員人件費	72,975,428	82,447,785	84,335,528	89,767,018	92,311,799	0
月額制会計年度任用職員数	1.00	3.00	2.00	2.00	2.33	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	3,120,400	9,344,403	6,181,846	6,328,714	7,522,918	0
(間接経費)						
間接経費	792,207	878,399	679,183	3,373,633	2,054,360	0
総コスト	83,561,703	100,535,842	98,629,204	110,094,753	109,394,322	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
検査済証交付率	98.1	実績	93	83.2	99.4	93.1	100
	%	達成率	93.0	83.2	99.4	93.1	
長期優良住宅認定率	21.6	実績	13.1	18.1	21.8	22.2	40
	%	達成率	32.8	45.3	54.5	55.5	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

検査済証交付率：建築確認済の建築物で検査済証の交付を受けた件数は、現在工事中の建築物もあるため、今後増加することが見込まれる。
 長期優良住宅認定率：市民への周知に努めているが、長期優良住宅の認定率は伸び悩んでいる傾向にある。

4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	目標達成に向け順調に進ちょくしている
達成できている点	質の高い建築物の確保に努めるため、本年度も継続し都及び近隣の特定行政庁と定期的に意見交換会を行い情報収集に努めた。	質の高い建築物の確保に努めるため、本年度も継続し都及び近隣の特定行政庁と定期的に意見交換会を行い情報収集に努めた。長期優良住宅等の認定申請件数は微増傾向にある。防火設備の定期報告件数が大幅に上がっている。	質の高い建築物の確保に努めるため、本年度も継続し都及び近隣の特定行政庁と定期的に意見交換会を行い情報収集に努めた。長期優良住宅等の認定申請件数は増加傾向にある。防火設備の定期報告件数は更に伸びてかつ、改善指示件数が減少した。	質の高い建築物の確保に努めるため、本年度も継続し都及び近隣の特定行政庁と定期的に意見交換会を行い情報収集に努めた。マンション管理状況の届出率は都全体の値を大きく上回っている。
達成できていない点	完了検査率が低い傾向にある。また、特定建築物等の定期報告に係る是正については、改善報告の提出がなされていない建築物等がある。長期優良住宅等の認定申請件数が少ない。	完了検査合格率が30年度から下がった。特定建築物等の定期報告に係る是正については、改善報告の提出がなされていない建築物等がある。	低炭素建築物認定件数は減少した。特定建築物等の定期報告に係る報告率は横ばいだが、改善指示率は増加した。是正については、改善報告の提出がなされていない建築物等がある。建築設備の定期報告に係る是正指示件数が増加した。	長期優良住宅及び低炭素住宅の認定制度が市民、事業者等に十分に周知されていない。

5 施策の評価

<p>これまでの主な取組と成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定建築物等の定期報告においては、是正の必要な建築物の所有者等に対して通知書を送付し、改善指導を行った。 ・適正な建築行為の推進を図るために、民間指定確認検査機関と協議会を開催するとともに、都及び近隣の特定行政庁と会合を開いて意見交換を行った。 ・国の協力を得て指定確認検査機関に立入検査を行った。 ・認定に係る適正な審査及び事務の効率化を図るため、多摩地域の特定行政庁との連絡会を開催し、意見調整及び交換会を実施した。 ・建築物の長寿命化や省エネルギー化及び低炭素化に係る建築物の認定制度については、ホームページ等を活用し、普及啓発に努めた。 ・都マンション管理条例に基づく管理状況届出制度の周知・督促等を行い、届出率は要届出マンションの99%に達した。また、マンション管理適正化法の改正に対応した施策を速やかに推進していくため、府中市マンション管理適正化推進計画を策定した。
<p>今後の課題、状況や市民ニーズの変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完了検査率を向上させるため、建築主や工事施工業者に対して、啓発活動が必要である。 ・特定建築物等の定期報告に係る未報告者及び要是正事項が改善されない建築物の所有者等に対して指導が必要である。 ・建築物の長寿命化、省エネルギー化等に関する認定実績は徐々に上がってきている。 ・改正マンション管理適正化法等に基づき、東京都マンション管理士会等の関係機関との連携の下、マンションの適正管理に向けた管理組合等の取組を支援していく必要がある。
<p>今後の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣行政庁及び指定確認検査機関と連携、情報交換を行いデジタル化を含め、更なる確認検査業務の適正化及び効率化を図る。 ・完了検査率向上のため完了検査予定日が過ぎている建物については、現場に出向き状況を確認し検査の受検を促す。 ・環境に配慮した建築物の確保に向けて、開発事業者に対して、長寿命化、低炭素化、省エネルギー化等を踏まえた計画とするよう促す。 ・マンションの適正管理を促進するため、管理計画認定制度等の新たな取組を実施するとともに、市内マンションの管理の実態把握を進め、ニーズを踏まえた適切な施策を検討していく。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
特定行政庁所管事業	<ul style="list-style-type: none"> 違反建築を防止するため現場パトロールを定期的実施する。 特殊建築物等の定期調査検査報告に係る未報告の督促及び改善指導を強化する。 建築主や工事施工者に対してはがきやチラシにより完了検査受講の周知徹底を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 違反建築を防止するため現場パトロールを定期的実施する。 特殊建築物等の定期調査検査報告に係る未報告の督促及び改善指導を強化する。 建築主や工事施工者に対してはがきやチラシにより完了検査受講の周知徹底を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 違反建築を防止するため現場パトロールを定期的実施する。 特殊建築物等の定期調査検査報告に係る未報告の督促及び改善指導を強化する。 建築主や工事施工者に対してはがきやチラシにより完了検査受講の周知徹底を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 違反建築を防止するため現場パトロールを定期的実施する。 特殊建築物等の定期調査検査報告に係る未報告の督促及び改善指導を強化する。 建築主や工事施工者に対してはがきやチラシにより完了検査受講の周知徹底を図る。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課
事業種別	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4か年事業費計(単位:千円)	29,236	29,236	29,236	29,236
建築指導事務	<ul style="list-style-type: none"> 建築基準法の適正な運用を図るための相談指導及び審査を行う。 建築基準法の適正な運用に係る最新の情報収集に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 建築基準法の適正な運用を図るための相談指導及び審査を行う。 建築基準法の適正な運用に係る最新の情報収集に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 建築基準法の適正な運用を図るための相談指導及び審査を行う。 建築基準法の適正な運用に係る最新の情報収集に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 建築基準法の適正な運用を図るための相談指導及び審査を行う。 建築基準法の適正な運用に係る最新の情報収集に努める。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課
事業種別	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4か年事業費計(単位:千円)	4,744	4,744	4,744	4,744
【進捗状況】				
所管部署				
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 特定行政庁所管事業	10		1,095,000	683,527	8,543,000	災害に強いまちづくりを推進するため建築物の安全性・安心性を確保し、適正な建築行為の推進に努	B	1
2 建築指導事務	10		6,919,000	6,621,553	10,817,000	建築物の長寿命化や省エネルギー化、低炭素化を促進し環境に配慮したまちづくりを推進する。	B	1
3 マンション適正管理促進事業	10		1,185,000	200,166	415,000	マンション適正管理促進	A	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			9,199,000	7,505,246	19,775,000			

施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	062	魅力ある景観の形成				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			担当部署	都市整備部 計画課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進			
めざす姿	市民の景観に対する理解が深まり、市民や事業者と連携し、守り育てた地域の特徴を活かした優れた景観があります。また、市民の生活にやすらぎと潤いを与え、市民が愛着を持つ魅力ある緑豊かな景観が形成されています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	1,917,000	87,793,000	5,190,000	13,569,000	4,755,000	12,926,000
国庫支出金	0	0	0	0	2,348,000	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	40,741,000	2,700,000	9,400,000	1,900,000	10,400,000
一般財源	1,917,000	47,052,000	2,490,000	4,169,000	507,000	2,526,000
予算現額	11,563,000	87,793,000	5,190,000	11,469,000	4,755,000	0
決算額	11,559,723	77,359,367	3,315,052	9,847,900	4,433,930	0
国庫支出金	0	0	0	1,870,000	2,189,000	0
都支出金	2,630,000	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	4,535,000	21,551,000	2,700,000	6,200,000	1,000,000	0
一般財源	4,394,723	55,808,367	615,052	1,777,900	1,244,930	0
執行率	100.0	88.1	63.9	85.9	93.2	0.0
(人件費)						
職員数	1.11	0.86	0.86	1.38	1.40	0.00
職員人件費	8,508,876	6,717,968	6,871,784	10,640,487	10,860,212	0
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0	0	0
(間接経費)						
間接経費	109,558	116,298	67,409	82,856	77,358	0
総コスト	20,178,157	84,193,633	10,254,245	20,571,243	15,371,500	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
まちなみや景観がよく保全されていると感じている市民の割合 (%)	58.8	実績	48.4	46.9	47.3	51.2	65
	%	達成率	74.5	72.2	72.8	78.8	
開発事業等における景観協定累計面積 (ha)	23.2	実績	25.8	25.8	26.5	26.9	30
	ha	達成率	86.0	86.0	88.3	89.7	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

景観協定は、令和3年度新たに2地区の認可を行ったが、目標値には届かなかった。今後も開発事業にあわせて景観協定の締結を行い、良好な景観形成を誘導していく。また、景観に対する市民意識が平成20年の景観計画策定以降、減少傾向にあるため、市民が愛着を持つような景観を目指し、市の取組のPR活動や支援制度の周知を行っていく。

4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	やや遅れているが、概ね順調	遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい	遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい	遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい
達成できている点	開発事業者等に景観協定について協力を求め、事前相談の段階で、開発事業に対し、景観協定を行うよう誘導している。	大規模以外の土地においても事前に土地所有者と協議を行い、景観協定を行うよう誘導した。	新たに景観協定を3件締結を行った。	新たに景観協定を3件締結を行い、そのうち2件について認可を行った。
達成できていない点	開発事業者等に協力を求め、まちなみに調和した景観が形成されるように誘導しているが、ここ4年は実績がない状況である。目標達成に向けて、引き続き適正な誘導を行う。市民に対しては、イベント等で良好な景観のPRを行っているが、なかなか浸透していない。	新たな景観協定を締結する予定であるが、年平均1ha増加には満たしていないので、ある程度まとまった開発事業においても景観協定を誘導していく。市民に対しては、イベント等で良好な景観のPRを行っているが、浸透していないので新たな手法を考える必要がある。	市民への景観PRに対しては、コロナ禍において限られたイベントでの実施のみに留まった。今後、景観計画の見直しと合わせて、景観賞の実施の検討や新たな施策の検討を行う。	市民への景観PRに対しては、景観計画改定に伴うオープンハウスの実施に留まった。景観計画の改定に伴い、景観賞の実施の検討や新たな施策の検討を行う。

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>府中市景観条例の改正により、平成20年度から府中市景観計画に沿った良好な景観の誘導が可能となり、景観ガイドライン（色彩編）（屋外広告物編）（緑化編）（中高層建築物等編）（住宅地開発編）（歴史的建造物等編）の策定を行い運用している。</p> <p>平成21年度に、第2回景観賞及びシンポジウムを開催し、市民や事業者に対し、良好な景観形成の意識啓発に努めた。平成24年度から平成26年度にかけて、市民の景観に対する意識啓発の継続のため、景観まちづくり学習や府中まちなみ探偵団を実施した。</p> <p>また毎年、けやきフェスタのイベントの中で、景観計画や景観ガイドラインのPRを行い、市民意識の向上にむけて取り組んでいる。（令和2、3年度は中止）</p> <p>景観協定は、令和3年度に新たに2地区の認可を行い、合計17地区となった。</p> <p>開発事業の際に、一般地域（商業系）においては、商業活動の場として、低層部のにぎわいを連続させるような景観づくりを開発事業者等に協力を求め、周辺のまちなみの特性を生かし、まち並みに調和した景観が形成されるよう誘導した。</p> <p>令和2年度から3年度にかけて、景観計画の見直しを行った。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>景観の取組を常に市民・事業者などに発信し、市民の景観に対する意識啓発を行い、良好な景観の形成を誘導する必要がある。</p> <p>また、景観計画の改定に伴い、景観ガイドラインを見直すとともに、けやき並木通り沿道における景観形成についてより一層取り組んでいく。</p>
今後の展開
<p>今後も、府中市景観計画及び府中市景観条例に基づき、良好な景観形成を推進するための施策を展開し、良好な土地利用となるよう景観ガイドラインにより、開発事業を誘導する。また、府中市景観計画の改定に伴い、市民の更なる意識啓発のきっかけづくりとしての景観賞及びシンポジウムなどのあり方について検討するとともに、市民の景観に対する意識向上の施策を展開する。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
景観施策推進事業	・府中市景観計画に沿った良好なまちづくりへの誘導	・府中市景観計画に沿った良好なまちづくりへの誘導 ・府中市景観計画の改定に向けた情報収集及び課題整理（評価・検証）	・府中市景観計画に沿った良好なまちづくりへの誘導 ・府中市景観計画の改定素案の作成 ・市内全域を対象とした公共サインの現状把握	・府中市景観計画に沿った良好なまちづくりへの誘導 ・府中市景観計画の改定 ・公共サイン整備計画の策定
【進捗状況】	やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調
所管部署	-----			
都市整備部 計画課	-----			
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	開発事業者等に協力を求め、周辺のまちの特性を生かしまち並みに調和した景観が形成されるよう誘導している。しかしながら、市民イベント等で良好な景観のPRを行っているが、なかなか浸透していない。	開発事業者等に協力を求め、周辺のまちの特性を生かしまち並みに調和した景観が形成されるよう誘導している。しかしながら、市民イベント等で良好な景観のPRを行っているが、なかなか浸透していない。 景観計画改定に向けて課題整理を行った。	景観形成については、事業者との協議、指導を速やかに実施し、予定どおり事業を進めることができた。景観計画改定は、コロナ禍の影響により遅れが生じ、スケジュールの見直しを行った。公共サインについては、予定どおり調査等を実施することができた。	景観形成については、事業者との協議、指導を速やかに実施し、予定どおり事業を進めることができた。景観計画改定は、市民等の意見を反映させ改定案を作成した。公共サインについては、市内全域の再整備の方向性について検討し、令和4年度事業実施に向けて取り組んだ。
20,000				
【進捗状況】		【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別	-----			
4か年事業費計(単位:千円)				
【進捗状況】		【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別	-----			
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 景観施策推進事業	20		4,755,000	4,433,930	12,926,000	府中市景観計画に基づき良好な景観形成を推進する	A	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			4,755,000	4,433,930	12,926,000			